

特別委員会

議員のなり手不足調査特別委員会の状況報告

委員長 川 名 静 子

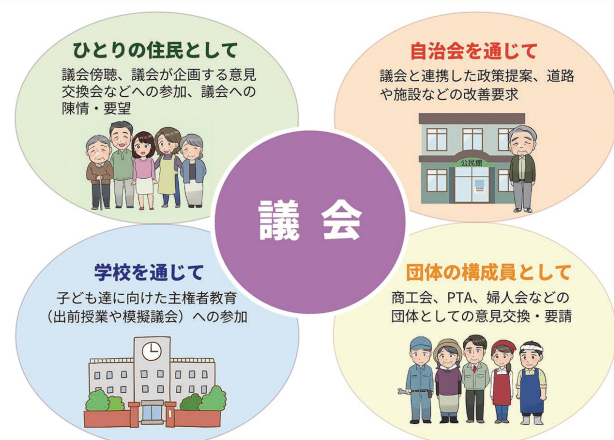
特別委員会として様々な角度から意見を出し合い議論・検討を重ねてきた。議会議員の環境整備については、スケジュールの見える化等、情報発信については、「議会だより」での広報に加え「町民会議」や「議会報告会」の開催で町民皆さまの声を聴き町政に反映させていく。また、なり手の育成については先進地 長野県飯綱町から元議会議長 寺島 渉氏に「議員のなり手不足対策と議会改革の実践」と題し講演を聴いた。内容は今私たち特

別委員会で話し合っている課題と重ね合わせて聞く事ができ有意義な講演となった。本町と大きく違うことは年間を通し、住民自治のすそ野を広げるためセミナーやフォーラムを開催実践されている事だ。大きな課題ではあるが“できる事からやろう”と皆が受け止めた。最後に特別委員会から「町民の皆さまへのアンケート調査」、今後報告書に反映させていただきます。ご協力ありがとうございました。



元長野県飯綱町議会議長 寺島 渉氏

住民のみなさんは 様々な手段で議会に対して声を届けることができます



議会は地域の重要なことを決める機関です



町村の仕事は、予算や条例に基づいて行われます。町村長は、予算案や条例案を提案しますが、これらを最終的に決定するのは議会です。また、予算がきちんと使われているかチェックしたり、新しい政策・条例を提案をしたりするのも議会の役割です。



委員会活動報告

総務文教常任委員会

委員長 斉 藤 謙

総務文教常任委員会では、委員の全会一致で郡山市立西田学園の視察を決める。早速、事務局を通して、視察を申し込み、来る7月9日(木)視察要請を受託してもらう。

参加者：総務文教常任委員全員

産業厚生常任委員会

委員長 佐 藤 武 朗

【調査事件報告】

委員会は、「伊達桑折 IC 周辺の農地利用～知名度向上と交流人口拡大に向けた」調査を実施し、6月定例会で報告した。概要については、物流施設を中心とした開発は物価高騰等により進捗が滞っている。そこで農業の6次産業化（生産・加工・流通・観光の一体化）で年間300万人もの交流人口を創出した茨城県常総市の官民連携事業の事例を視察。視察や開発業者との意見交換から、民間任せではなく「行政が明確なビジョンを掲げ主体的に関与すること」の重要性を理解した。本町の強みである農産物ブランドを核に、通過型から「滞在・消費される地域」へ転換するため、町が主導して観光や地域プロデュースに強い事業者を公募すること、また「課横断のプロジェクトチーム」を早期に設置し、具体的かつ実行可能な施策を速やかに検討することを強く求めた。本文については、議会ホームページに掲載。

【降電被害要望活動】

委員会は、令和8年5月13日に発生した降電被害について、現地調査及び被害農家さんから状況をお聞きした。また、担当課より被害状況について説明を受け、委員会として「被害を受けた生産者が安心して営農を継続できるよう、農産物の品質維持、収量確保、経営安定化に向けた技術的支援および財政的支援」を福島県県北農林事務所長へ要望書を提出した。



広報広聴常任委員会

委員長 半 沢 正 保

4月10日(金)18:00よりイコーゼ!において、第1回議会モニター会議を開催した。議長より委嘱状が10名の議会モニターに手渡され、委員長より年間予定と活動について説明がなされた。なお、最終ページに議会モニターの皆様の抱負がありますのでご覧ください。

5月28日(木)18:30よりイコーゼ!におい

て、第1回議会報告・意見交換会を開催した。議員のなり手不足調査特別委員会報告、各常任委員会報告があり、続いて積極的な意見が数多く述べられ充実した町のあるべき姿が話し合われた。詳細につきましては、2・3・4頁をご覧ください。

議会運営委員会

委員長 半 澤 高

当委員会では3月定例会の総括を経て、施政方針に対する質問および決算審議における所管別質疑、総括質疑のあり方、議案調査日を活用した議案調査のあり方について委員間での意見交換を行った。今後、全員協議会で

各議員から意見を聴取しまとめていく。また、議会基本条例に関連する実施要綱等の検証・見直しに関しては、それぞれの要綱を細かく検証していく予定である。



議会活動状況報告

◀詳しくは、こちらから

令和8年3月19日～令和8年6月16日

月 日	活 動 状 況	内 容	対象者
R 8. 3. 31	議会全員協議会	○3月定例会の総括について	全議員
R 8. 3. 23	桑折町立小学校卒業証書授与式	○式典	全議員
R 8. 4. 8	醸芳幼稚園入園式	○入園式	全議員
R 8. 4. 26	半田山山開き開会セレモニー	○セレモニー（議長祝辞）	全議員
R 8. 4. 27	議会全員協議会	○令和8年第3回桑折町議会臨時会の議事日程等について ○提案内容の説明 ○令和8年度に予定していた下水道管路改築工事を実施しないことについて	全議員
R 8. 4. 27	令和8年第3回桑折町議会臨時会	○補正予算1件審議採決	全議員
R 8. 5. 12	政務調査会総会	○令和7年度事業報告について ○令和8年度事業計画（案）について	全議員
R 8. 5. 28	議会報告・意見交換会	○議会活動報告 ○議員のなり手不足調査特別委員会報告 ○意見交換	全議員
R 8. 6. 10	議会全員協議会	○令和8年第4回桑折町議会定例会の議事日程等について ○提案内容の説明 ○令和7年度「うぶかの郷」営業状況報告について	全議員
R 8. 6. 10	令和8年第4回桑折町議会定例会	○会議録署名議員の指名、会期の決定、諸般の報告・行政報告、町長提案理由の説明、補正予算説明5件、継続審査報告2件	全議員
R 8. 6. 11	議会全員協議会	○令和8年第4回桑折町議会定例会の議事日程等について	全議員
R 8. 6. 11	令和8年第4回桑折町議会定例会	○一般質問（5名）	全議員
R 8. 6. 12	議会全員協議会	○令和8年第4回桑折町議会定例会の議事日程等について	全議員
R 8. 6. 12	令和8年第4回桑折町議会定例会	○一般質問（5名）	全議員
R 8. 6. 16	議会全員協議会	○令和8年第4回桑折町議会定例会の議事日程等について ○追加議事日程について	全議員
R 8. 6. 16	令和8年第4回桑折町議会定例会	○承認1件・条例改正5件・補正予算5件審議採決、繰越計算書報告1件、町出資法人の経営状況報告2件、同意10件審議採決、追加議案審議採決	全議員

政務活動費報告

令和7年4月1日～令和8年3月31日

No.	議員氏名	交付額	支出内容	備 考
1	川村 滋道	60,000	資料購入費、事務費	○調査研究費 議員が行う町の事務及び地方行財政に関する調査研究に要する交通費、宿泊費等 ○研修費 団体等が開催する研修会、講演会等への議員の参加に要する会費、交通費、宿泊費等 ○会議費 議員が行う町政に関する住民の要望、意見を聴取するための各種会議に要する会場費、機材借上費、交通費、資料印刷費等 ○資料購入費 議員が行う調査研究のために必要な図書・資料等の購入に要する書籍購入代、新聞雑誌購読料等 ○広報費 議員が行う議会活動及び町政に関する政策等の広報活動に要する広報誌・報告書等印刷費、送料、交通費等 ○事務費 議員が行う調査研究に係る事務遂行に必要な事務用品費、通信費、使用料、賃借料等
2	齋藤 松夫	60,000	資料購入費、事務費	
3	半沢 正保	60,000	資料購入費、事務費	
4	羽根田ひとみ	43,666	資料購入費、事務費	
5	石幡 政子	44,472	資料購入費	
6	岡本 貴士	60,000	広報費	
7	鈴木 隆志	59,478	研修費、事務費	
8	佐藤 武朗	37,822	資料購入費、事務費	
9	斉藤 謙	12,902	資料購入費、事務費	
10	半澤 高	60,000	研修費、資料購入費	
11	川名 静子	52,155	資料購入費、広報費、事務費	
12	原 賢志	43,965	資料購入費、事務費	
合 計		594,460		

一部事務組合議会報告

一部事務組合への令和8年度桑折町負担金予算額と前年度対比表

(単位：千円)
増減率：小数第2位四捨五入

区 分	内 訳	令和8年度予算額	令和7年度予算額	増減額	増減率
伊達地方衛生処理組合	一般会計	6,649	5,850	799	14
	し尿処理	26,952	24,030	2,922	12
	ごみ処理	57,126	75,210	▲18,084	▲24
	計	90,727	105,090	▲14,363	▲14
公立藤田病院組合	特別交付税	31,298	29,684	1,614	5
	一般会計	30,000	30,000	0	0
	計	61,298	59,684	1,614	3
伊達地方消防組合	一般会計	253,288	242,010	11,278	5
合 計		405,313	406,784	▲ 1,471	▲ 0

一部事務組合とは

複数の市町村が、その事務の一部を共同で処理するために設置する特別地方公共団体のことです。

伊達地方消防組合

選出議員：川名静子・佐藤武朗

令和8年度の予算総額は、約20.8億円
で前年比13.8%減。主な歳出予算としては、人件費が13.3億円（6.3%増）、中央消防署南分署の移転新築や北分署の水槽付消防ポンプ自動車更新等を含む施設整備事業費が4.1億円（47.9%減）。なお、施設整備費やデジタル無線等の整備完了に伴う物件費の償還終了により公債費は減少している。

公立藤田総合病院組合

選出議員：斉藤 謙・斎藤松夫・鈴木隆志

『令和7年度公立藤田病院組合病院事業会計補正予算（第2号）』は既決予算額76億2,074万円の収益的収入を4億9,903万9千円減額し、71億2,170万1千円とし、収益的支出を2億5,788万8千円減額、73億6,285万2千円とした。この結果収益的収支は2億4,115万1千円の純損失となる見込みであります。

福島地方水道用水供給企業団

選出議員：原 賢志

2月25日令和8年2月定例会が開催され、補正予算、当初予算が提出され、原案のとおり可決された。

◆業務予定量

令和8年度は、年間総給水量を3,747万3,935立方メートル（同53万3,255立方メートル減）、1日平均給水量10万2,668立方メートル（同1,461立方メートル減）と見込んでいる。

伊達地方衛生処理組合

選出議員：半澤 高・石幡政子

令和8年3月30日開催の定例会では、専決処分1件、条例改正1件、補正予算2件、令和8年度各会計当初予算3件が提出され、それぞれ全会一致で可決した。また、5月12日開催議会臨時会では専決処分の報告1件を全会一致で承認した。